

この学校にわたしたち

2022. 10. 7

N034

鍛えがあればこそ、強くなる…

実りの秋。先日、米飯の納入業者から「本日より、新米です」とのメモが私の給食に置かれていました。スーパーにも新米が販売されているのを最近、見かけました。私は恥ずかしながら米作りのことで、最近初めて知ったことがあります。それは（すべての農家の方がしてみえるかどうかはわかりませんが）稲を倒れにくく丈夫にするために板やローラー等を使って“苗ふみ”や“稲ふみ”を行うということです。（皆さんのお家でもされてみえるのでしょうか。）早速、調べてみたのですが、そこには「苗をあえて踏むことでその刺激で発根を促進するエチレンという植物ホルモンが分泌され根張りが良くなる効果がある」と書かれていました。



私はこれまでそれほど多くの人に出会ったというほどではありません。それでも時々、“なぜ、この人はこんなに温かく包み込むような雰囲気をかもしだすのだろうか”と思うことがあります。その人の話をゆっくりと聞いてみるとその雰囲気から程遠い病気や挫折など厳しい困難を乗り越えた経験をもつてみえることがあります。誰もができることなら困難や逆境は避けたいと思うでしょう。家庭においても「わが子にはいつも笑顔でいてほしい。トラブルに巻き込まれたくない」と思うのは当然だと思います。私もそうです。「獅子はわが子を千尋の谷に落とす」という言葉がありますが、私にはできないことです。子育ては一つではありませんが、トラブルが起こらないよう、起こらないよう、子どもの目の前の整地をしてばかりでもいけないように思います。何もなかったことにこしたことはありませんが、何かあった時に親や教師と一緒に見守ってあげることが大切だと思います。

11日(火)自由参観です

新型コロナウイルス感染症については、減少傾向にあるといいつつもいつ上昇に転じるか分からない状況にあります。100%安心という状況ではありませんが、熱中症対策を念頭に置きながら、徹底的に窓を開ける（ほぼ全開にしています）、検温・手指消毒、給食時における黙食などこれまでの基本の対策を徹底しながら、子どもたちの学びを止めずにできることを工夫しながら行っています。11日は自由参観の日です。（詳しくは先日、配布した文書をご覧ください。）子どもたちの授業の様子をぜひ、見てあげてください。

